



情報漏えいを未然に防ぐ

企業が Google ドライブを安全に運用する方法

2025/8/5

DriveChecker株式会社

中山 晴菜

中山 晴菜

Haruna Nakayama

DriveChecker株式会社 取締役

1991年 新潟生まれ新潟育ち


2013年 クラウドサーバを取り扱う企業へ新卒入社

2017年 ターン・アンド・フロンティア入社


営業出身、現在はマーケティングを統括

ギャラップ認定ストレングスコーチ

趣味はキャンプ、音楽フェス、サウナ、ゴルフ

 Youtube いまさらチャンネル チャンネル登録者11万人

 Voicy ポジティブマインドの作り方ラジオ

 X @imasarachannel

 instagram @imasarachannel



販売・サポート

- 社名 : DriveChecker株式会社
- 設立 : 2022年 11月 7日
- 資本金 : 10,000,000円
- 本社 : 大阪市西区新町 1-5-7 四ツ橋ビルディング 3階
- WEBサイト : <https://drivechecker.taf-jp.com>
- 役員 :



代表取締役
北畠 智弘



取締役
大久保 哲也



取締役
中山 晴菜

開発

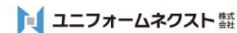
- 社名 : 株式会社ターン・アンド・フロンティア
- 設立 : 2006年 11月 15日
- 資本金 : 13,972,900円
- 本社 : 大阪市西区新町 1-5-7 四ツ橋ビルディング 3階
- WEBサイト : <https://www.taf-jp.com>
- 受賞 : Google Cloud Partner Summit Japan '17
Partner Contest ビジネス インパクト部門 Winner 受賞
- 認定・認証 : Google Cloud Partner
ISO/IEC 27001 [情報セキュリティマネジメントシステム (ISMS)]
ISO/IEC 27017 [ISMSクラウドセキュリティ認証] *
* cloud link for AWS の業務として



主な導入実績



ENECHANGE



Axell



NONPI

Waris

BULK
HOMME



Valuence
Technologies



臨海セミナー



今日のテーマ

情報漏えいを未然に防ぐ

-企業が Google ドライブを安全に運用する方法-



ドライブ

昨今のセキュリティ状況

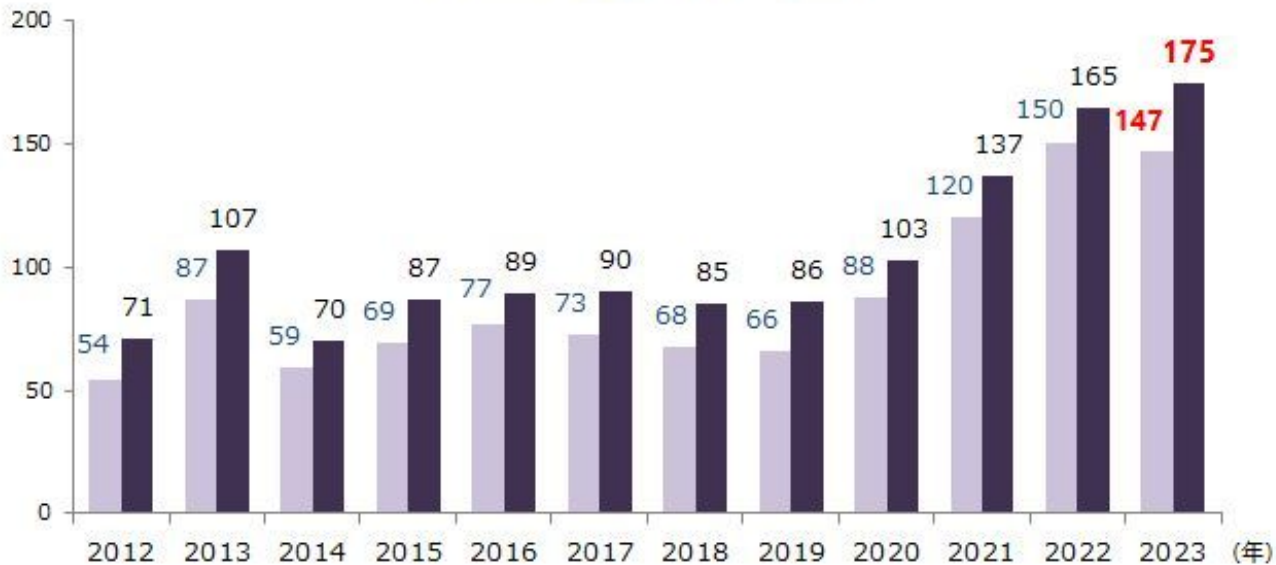
2023年「上場企業の個人情報漏えい・紛失事故」調査

漏えい・紛失事故 年次推移

3年連続で最多件数を更新

(社数・事故件数)

■ 社数 ■ 情報漏えい・紛失事故件数

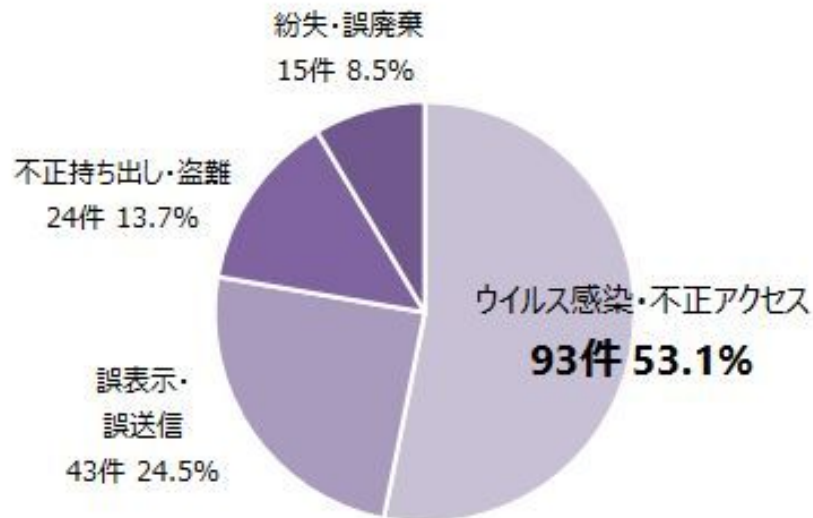


※社数は年毎にカウント

東京商工リサーチ調べ

原因別 メール送信や設定ミスなどの人為的な要因も増加

情報漏えい・紛失 原因別



東京商工リサーチ調べ

情報セキュリティ事故が起こると...

物件情報配信メールにおける個人情報の漏洩について

この度、弊社より配信致しました物件情報配信メールにおきまして誤送信があり、178件の配信リストデータが、当該メール配信対象のお客様に閲覧可能な状態にあり、個人情報が漏洩したという事実が発生致しました。ご報告申し上げますとともに、情報が流出した恐れのある皆様には、大変なご迷惑とご心配をおかけしますことを、深くお詫び申し上げます。

1. 経緯

2019年3月4日19時12分に当社より配信致しました物件情報配信メールにおいて、誤って不要な資料が添付された状態となっております。送信後、お客様に対してご連絡した際に、当該資料に178件の個人情報（氏名およびメールアドレス）が含まれていることが判明しました。

お客様各位

株式会社

不正アクセスによる個人情報流出の可能性について

このたび、弊社のインターネット販売を主とするグループ会社である株式会社
のサーバーに、外部からの不正アクセスがありました。調査の結果、
個人情報が一部流出した可能性があることが判明いたしました。現在のところ流出の事実
については確認されておりません。また、個人情報を悪用されたことによる被害を受けたとい
う報告はございません。

お客様および関係者の皆様にご多大なるご迷惑、ご心配をおかけすることになりましたことを
深くお詫び申し上げます。

「セキュリティ事故」発生後、弊社の対応について、下記のとおりご報告申し上げます

当社サーバーへの不正アクセスに関するお知らせ（第二報） お客様等の個人情報流出可能性のお知らせとお詫び

2022年05月26日

が管理運用するサーバーが、第三者より不正アクセス（ランサムウェアによるサイバー攻撃およびデータの暗号化）を受け、お客様等の個人情報流出した可能性を完全に否定できないことが判明しました。なお、現時点で、本件に関わる情報流出は確認されておりません。
お客様ならびにお取引先様、関係者の皆様には、多大なご迷惑とご心配をおかけしますことを深くお詫び申し上げます。

1. 原因および経緯と概要

当社が管理運用するサーバーが、4月2日、第三者による不正アクセスを受け、社内システムで障害が発生していることを確認しました。4月3日には、その拡大を防ぐためにサーバーの停止、外部とのネットワークを遮断するなどの対応を実施しました。4月4日に京都府警に相談を行い、4月5日には個人情報保護委員会に届け出ました（4月6日、不正アクセス発生事実をホームページにて告知）。同時に、外部の専門家の協力も得ながら、情報が流出した可能性を想定し、不正アクセスを受けた情報の内容、原因や経路の究明などの調査を進めてきました。その結果、情報が外部に持ち出された痕跡は確認されていませんが、不正アクセスを受けたサーバーの中に含まれている、お客様等の個人情報流出の可能性を完全に否定できないことがわかりました。
侵入の経路としては、インターネット接続したネットワーク機器の脆弱性を悪用された可能性が高いことが判明しました。

2. 流出の可能性のある個人情報

- (1) お客様の情報
- ・ 通販サイト商品発送リスト（993件、2022年2月～3月、氏名・住所・電話番号）
- ・ お客様相談室受注リスト（74件、2021年9月～2022年3月、氏名・住所・電話番号）
- ・ 運物品納後販売受注・発送リスト（2,061件、2019年12月～2021年12月、氏名・住所・電話番号、一部メールアドレス）

情報セキュリティ事故が起こると...

- 企業は**多大な経済的損失を被る**可能性があります
 - 復旧費用、法的費用、ブランド価値の低下など
- **顧客やパートナーとの信頼を損なう**ことで、ビジネスの機会を逃す可能性も
- 重要な情報が漏洩することで、**企業の競争力が低下する**可能性も

企業の被害額の平均は攻撃種別により**1,030万～3,843万円**

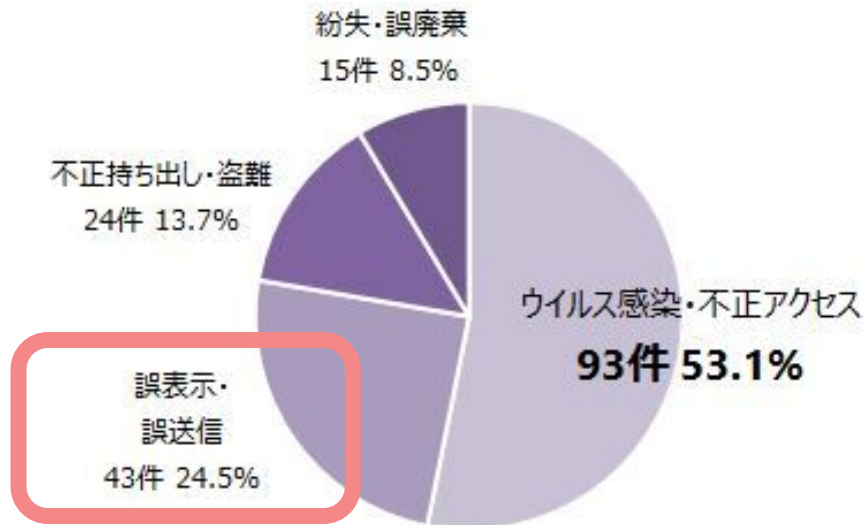
情報セキュリティの維持

- **企業の生存と成功に直接的に関わります。**
- 情報を適切に保護することで、顧客との信頼関係を維持し、法的義務を果たし、**競争優位性を保つことが可能**です。
- 単なるIT部門の課題ではなく、**全社をあげて取り組むべき重要な課題**です。



原因別 メール送信や設定ミスなどの人為的な要因も増加

情報漏えい・紛失 原因別



東京商工リサーチ調べ

原因別 メール送信や設定ミスなどの人為的な要因も増加

情報漏えい・紛失 原因別



東京商工リサーチ調べ

Google Workspace (Google ドライブ) の セキュリティ対策

添付ファイルの暗号化に意味はあるのか？

よく見かける方式

- ① 添付するファイルをあるパスワードを使って暗号化 zip ファイルにする。
- ② そのファイルをメール添付して送信する。
- ③ 続いてそのパスワードをメール送信する。

この種のメール、セキュリティの観点からは効果がないことは明らかです。

添付ファイル暗号化の危険性とは？

パスワードは容易に解読されうる

インターネットには、zipファイルのパスワードを解読するツールが出回っています。それを使うと、高度なハッキング技術や知識がなくても、パスワードは解読できてしまいます。十分に長いパスワードであれば解読困難ですが、それでも特定の条件がそろって解読できてしまう場合もあります。

そもそも盗聴対策にはならない

パスワードは、いわば“箱の鍵”です。箱にどんなに強固な鍵をかけたとしても、箱本体と鍵を同じ手段で送ったら、メールサーバーやネットワーク経路で盗み見ようとしている悪人は両方ともゲットできてしまいますね。盗聴対策効果はゼロです。

そもそも誤送信対策にはならない

「万が一、メールをまちがった相手に送ってしまった時のリスクヘッジにはなるのではないか？」

それも期待できません。まちがった相手に、パスワード付きのメールも別送しているわけですから。

「添付ファイル付きのメールを、意図せぬ相手に送ってしまった。パスワードはまだ送っていない」

このケースにおいて、情報漏洩を防げるかもしれない（あくまで「かもしれない」レベル。前述のとおり、パスワードは容易に解読できますから）くらいの効果でしょう。自動でパスワード入りメールが後送されるシステムを入れていたら、即アウトです。

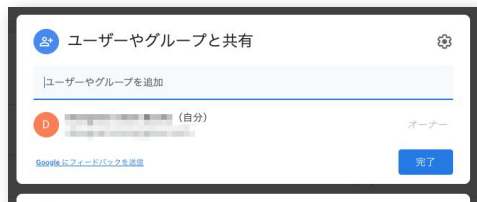
Googleドライブのファイル共有機能



メール添付よりも安全な Googleドライブのファイル共有

メール添付は危険 —— ではどのようにファイルを送付すればよいのでしょうか？
その答えの1つが **Googleドライブのファイル共有機能** を利用する方法です。

ファイルの共有方法は大きく分けて2つあります。



① ユーザー名 or メールアドレスを入力して共有

ユーザー名もしくはメールアドレスを直接入力して共有する方法です。
これはGoogleアカウントを持っている特定の人とのみ共有する方法になります。



② 共有可能なリンクを取得して共有

共有したいファイルをURLを用いて共有する方法です。
Googleアカウントを持っていない人とも共有することが可能です。
不特定多数の人と共有する方法だと認識してください。

ファイル共有が簡単にできる「Googleドライブ」人気の秘密

- ファイルはセキュリティで保護された Google のサーバーに保管される
- 通信は暗号化される
- 万一の誤送付時にも削除が可能



リスク抑制の要となる外部共有の管理

Googleドライブのファイル共有はとても便利ですが、共有管理は行えていますか？

- ❑ 重要ファイルの社外共有状況は？
- ❑ 退職者のファイル共有状況は？
- ❑ 会社としての外部共有が管理出来ていますか
- ❑ 社員がどんな共有をしている把握出来ていますか？

- 重要ファイルを外部共有したまま放置
- 個人Gmailや外部アドレスに共有
- 退職者の外部共有がそのまま

**管理放置による
“外部共有されっぱなし”は
情報漏えいのリスク**

具体事例 約4000件の個人情報流出

たびたび発生するリンク共有による個人情報の流出事故

- セキュリティ事案内容

2023年末、ある大手企業の Google ドライブ 上にあった約100万件に及ぶ個人情報のうち、約4000件のファイルがインターネット上で誤って閲覧可能な状態になっていた

- 原因

ファイルの共有設定が不適切に「リンクを知っているインターネット上の誰でも閲覧できる」ようになっていたこと、そしてそれが『発見されず』『放置されてしまった』こと



共有ストレージによる事故例

- 誤送信
- 権限の過剰設定
- 社内の不正行為
- 古い共有リンク
- ログの不足





そのお悩み、

Drive✓Checker

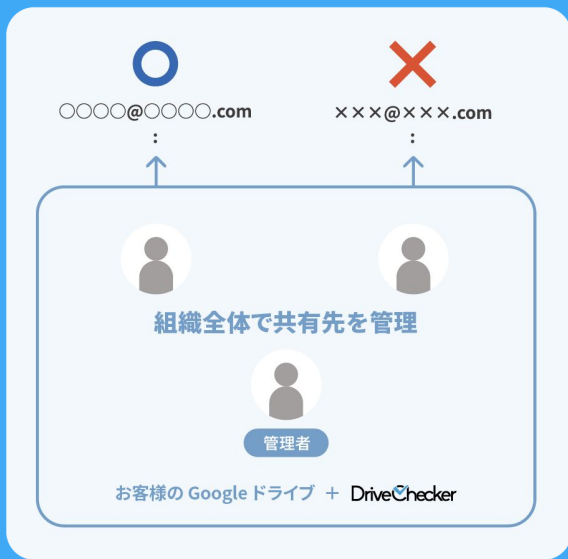
で解決できます

不透明になりがちな 組織のファイル共有を一元管理

Google ドライブ のみ



Google ドライブ + DriveChecker



お悩み

「利用が終わったら共有解除」のルールが徹底できず、誰でも見られる状態で放置されてしまっている



DriveCheckerの
「自動解除」

自動解除：指定した日数で一括共有解除

全社セキュリティ設定



人間が気づけなかったミスに先回りして、
DriveChecker が共有を解除してくれる！



各社員による共有解除忘れ等が原因の
情報漏洩を未然に防ぐことができる

外部アドレス共有の自動解除 ?

会社ドメイン以外の、社外メールアドレス共有と社外ドメイン共有が対象です。

無効 有効

外部アドレス共有日数 共有開始日からアイテムごとに 日間

初期データを対象にする

初期データ対象期間：2023/05/05 14:10:06以前の共有されたアイテム

保存

リンク共有の自動解除 ?

「リンクを知っている全員」と「(旧) Web上で一般公開」となっているファイルが対象です。

無効 有効

リンク共有日数 共有開始日からアイテムごとに 日間

初期データを対象にする

初期データ対象期間：2023/05/05 14:10:06以前の共有されたアイテム

保存

お悩み

「リンクを知っている全員」を
廃止したい！



DriveCheckerの
「即時セキュリティ対策」

全社セキュリティ設定

即時セキュリティ対策

自動解除設定

メール制限

かんたんルール

ホワイトリスト

ブロックリスト

許可リスト

即時セキュリティ対策 ?

“ON”にするだけで
すぐにセキュリティ強化

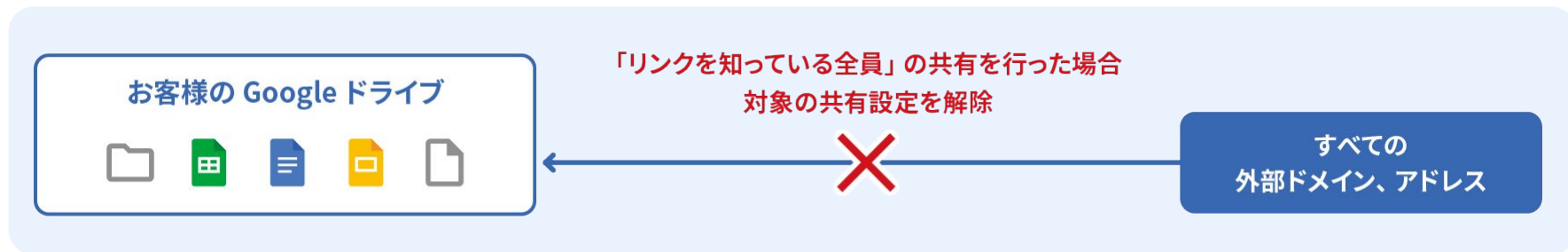
機能名	ステータス	稼働回数	最終編集者	設定日時
リンク共有禁止 ?	<input checked="" type="checkbox"/>	103	admin@unlimited.yoyack.com	2024/06/11 13:02:34
マイドライブ 外部共有禁止 ?	<input checked="" type="checkbox"/>	105	admin@unlimited.yoyack.com	2024/06/06 16:42:20
外部アドレス共有禁止 ?	<input checked="" type="checkbox"/>	292485	admin@unlimited.yoyack.com	2024/06/19 01:06:06

① リンク共有禁止

即時セキュリティ対策

こんなときに

会社ポリシーとして、各個人が自由にリンク共有することを禁止する場合



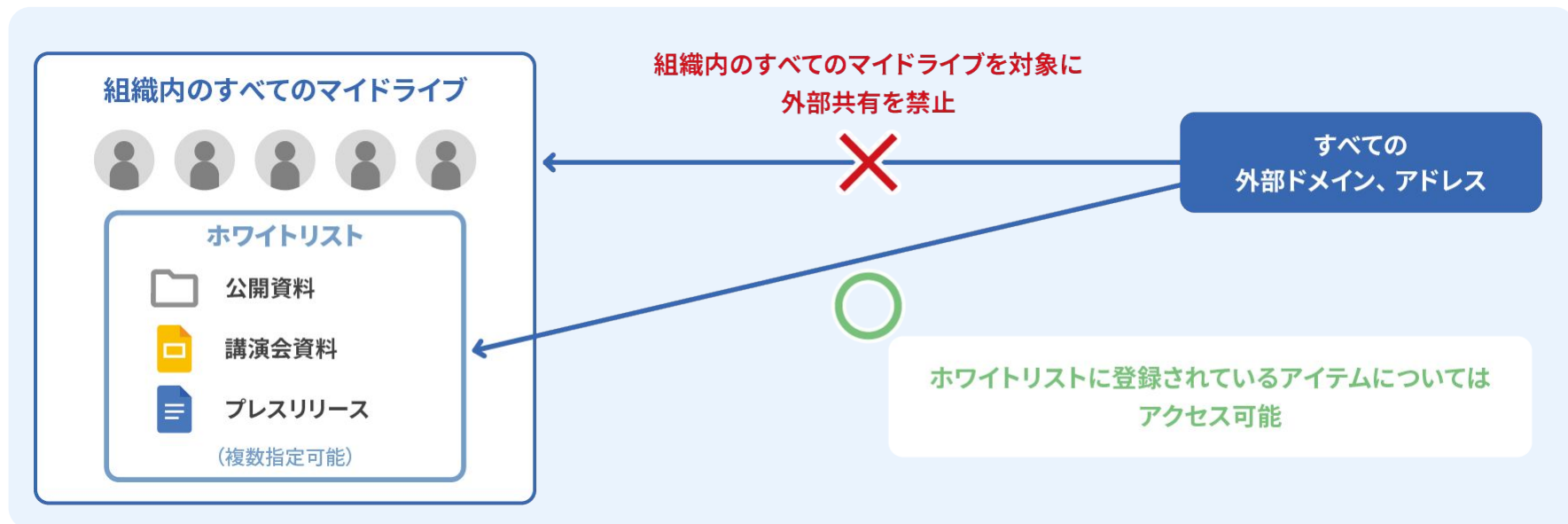
※はじめて稼働させた場合で対象数が多い際は処理完了まで数時間以上を要する場合があります。 ※ ON にする前に設定されたリンク共有も解除されます。 ※外部アドレス共有:「外部メールアドレス」への共有を指します。

② マイドライブ 外部共有禁止

即時セキュリティ対策

こんなときに

社内ポリシーとして、マイドライブの外部共有を制限したい場合



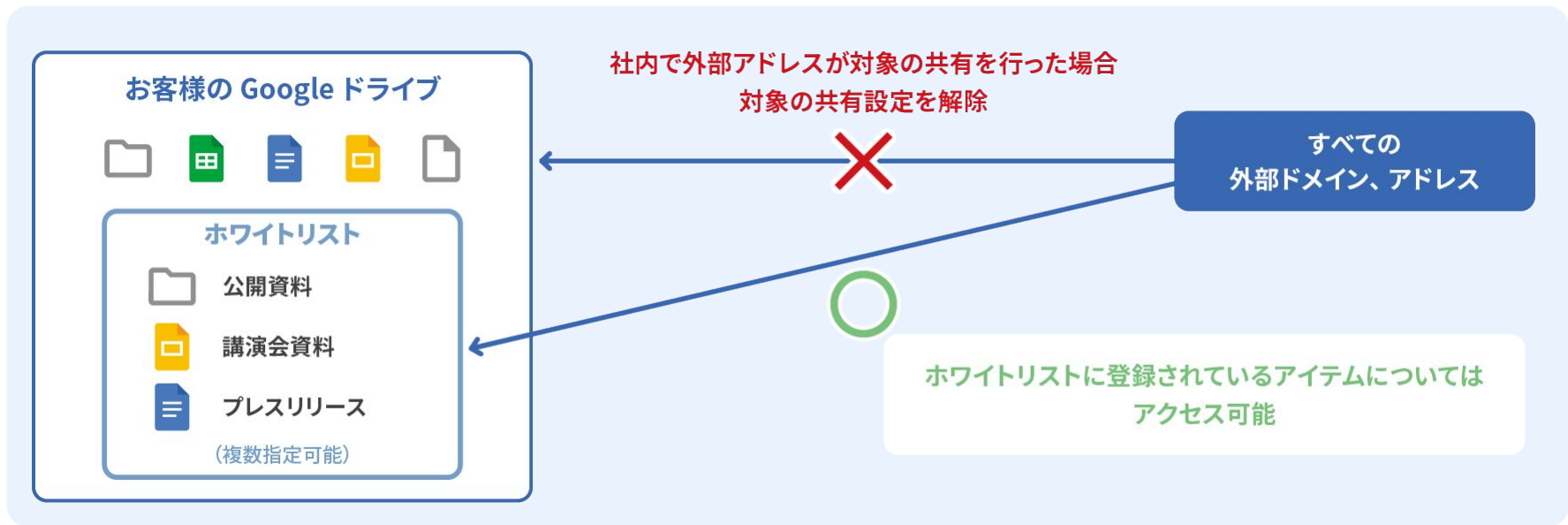
※はじめて稼働させた場合で対象数が多い際は処理完了まで数時間以上を要する場合があります。 ※ ON にする前に設定されたリンク共有も解除されます。 ※外部共有: 「リンク共有」と「外部アドレス」を合わせた外部への共有を指します。

③ 外部アドレス共有禁止

即時セキュリティ対策

こんなときに

各個人が自由にホワイトリスト以外の外部アドレスに共有することを禁止する場合



※はじめて稼働させた場合で対象数が多い際は処理完了まで数時間以上を要する場合があります。 ※ONにする前に設定されたリンク共有も解除されます。 ※外部アドレス共有:「外部メールアドレス」への共有を指します。

お悩み

共有権限をメンバー全員に
付与したくない



DriveCheckerの
「ユーザー管理」

活用例

IT管理部・役員
制限なし

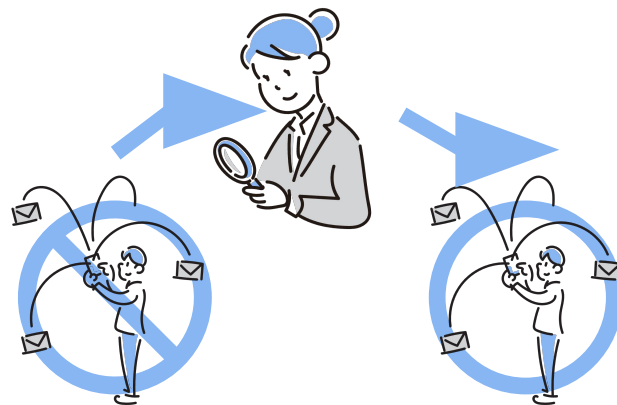


業務委託・派遣社員
外部共有 **禁止**



一般社員
外部共有 **申請**

OK? or NG?



メールアドレス

名前

部署・チーム

ユーザー権限 

ユーザー属性 

Warning!

 admin@unlimited.yoyack.com

info yoyack

部署管理者

• (Google)組織A

DriveChecker管理者 

外部共有禁止+申請 

 user@unlimited.yoyack.com

user test1

チーム管理者

• 組織D ▶ チームD1
• (Google)組織A ▶ (Google)チームX

メンバー

• (Google)組織A

制限なし

外部共有禁止

✓ 外部共有禁止 + 申請

外部共有禁止 + 申請

申請者

申請一覧

未処理の申請

申請者 (共有元)	アイテム名	共有先
user1@company-name.com	プロジェクト資料A	aaa@hoge.com
user1@company-name.com	プロジェクト資料A	bbb@hoge.com
user1@company-name.com	プロジェクト資料A	ccc@hoge.com
user1@company-name.com	プロジェクト資料B	aaa@hoge.com
user1@company-name.com	プロジェクト資料A	ddd@hoge.com
user1@company-name.com	プロジェクト資料C	aaa@hoge.com
user1@company-name.com	プロジェクト資料D	aaa@hoge.com

急ぎの詳細

処理済みの申請

申請者 (共有元)	アイテム名	共有先	共有日	承認/否認
user1@company-name.com	プロジェクト資料X	aaa@hoge.com	共有: 2024/05/20 承認: 2024/05/22	取り消すのため [承認] [承認済に誘導]
user1@company-name.com	プロジェクト資料Y	zzz@fuga.com	共有: 2024/05/19 承認: 2024/05/21	取り消すのため [否認] [承認済に誘導]
user1@company-name.com	プロジェクト資料Z	bbb@hoge.com	共有: 2024/05/19 承認: 2024/05/20	取り消すのため [承認] [承認済に誘導]

さらに表示する

共有ドライブのメンバー4名

- group@company-name.com (コンテンツ管理者)
- user2@company-name.com (管理者)
- user7-3@company-name.com (管理者)

特定のDriveChecker未利用ユーザ1名

- test-01@partner-company.com (管理者)

アイテムの個別共有先1名 [解除共有] [共有解除]

- 共有を行うと自動で共有申請フローを開始
- 急ぎの場合は承認者に承認操作を促すことが可能

承認者

申請一覧

未処理の申請

申請者 (共有元)	アイテム名	共有先	共有日	コメント	承認/否認
user1@company-name.com	プロジェクト資料A	aaa@hoge.com	2024/05/20		[承認] [否認]
user1@company-name.com	プロジェクト資料A	bbb@hoge.com	2024/05/20		[承認] [否認]
user1@company-name.com	プロジェクト資料A	ccc@hoge.com	2024/05/20		[承認] [否認]
user1@company-name.com	プロジェクト資料B	aaa@hoge.com	2024/05/20		[承認] [否認]
user1@company-name.com	プロジェクト資料A	ddd@hoge.com	2024/05/21		[承認] [否認]
user1@company-name.com	プロジェクト資料C	aaa@hoge.com	2024/05/22		[承認] [否認]
user1@company-name.com	プロジェクト資料D	aaa@hoge.com	2024/05/22		[承認] [否認]

まとめて承認 [まとめて否認]

処理済みの申請

申請者 (共有元)	アイテム名	共有先	共有日	承認/否認
user1@company-name.com	プロジェクト資料X	aaa@hoge.com	共有: 2024/05/20 承認: 2024/05/22	取り消すのため [承認] [承認済に誘導]
user1@company-name.com	プロジェクト資料Y	zzz@fuga.com	共有: 2024/05/19 承認: 2024/05/21	取り消すのため [否認] [承認済に誘導]
user1@company-name.com	プロジェクト資料Z	bbb@hoge.com	共有: 2024/05/19 承認: 2024/05/20	取り消すのため [承認] [承認済に誘導]

さらに表示する

- メールや承認画面で、いつでも承認作業が可能
- 承認画面からの一括操作で、管理負担の低減とセキュリティ向上を実現

他にも様々な機能があります！

1

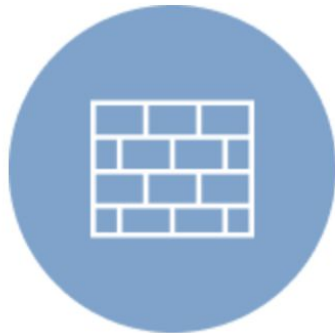
セキュリティの穴を
見つける



充実の機能でドライブ全体を素早く見渡し、簡単にセキュリティの穴を見つけます。

2

セキュリティの穴を
ふさぐ



見つけたら、素早く手間をかけずにセキュリティの穴を確実にふさぎます。

3

セキュリティの穴を
作らない



より安全なドライブ環境実現のため、セキュリティの穴を作らない運用を様々な機能でお手伝いします。

14日間無料トライアル

も可能です

無料トライアル

DriveChecker を 14日間無料で お試しください

DriveChecker を初めてご利用いただく方は、トライアル期間として14日間無料でご利用いただけます。トライアル期間中も製品版と同じ機能をお試しいただけますので、ぜひ自社のファイル共有状況と DriveChecker の使い心地をお確かめください。

トライアルのみでご利用を終了される場合には費用は一切発生しません。お客様の Google ドライブ™ と DriveChecker の連携も Google Workspace の設定で解除できますので、安心してお試しください。

トライアル期間のイメージ



無料トライアルの詳細はWEBサイトまで

<https://drivechecker.taf-jp.com/trial-contact>



Google ドライブ™ セキュリティ管理サービス

DriveChecker

ドライブチェッカー



お気軽にお問い合わせください

<https://drivechecker.taf-jp.com/inquiries>

[販売・サポート] DriveChecker株式会社 [開発] 株式会社ターン・アンド・フロンティア